

# 教育委員会会議 令和6年6月定例会 会議録

日 時	令和6年6月27日（木） 13:30 開会 15:34 閉会	会 場	津山市役所 202会議室
出席委員	有本 明彦 島田 美保 光岡 宏文	薬師寺 明子	土居 道宏
出席職員	朝田教育次長	松岡教育総務課長	
	石原学校教育課長	金田保健給食課長	
	<small>灰原次世代育成課長(兼)青少年育成センター所長(兼)鶴山塾長</small>	金田こども保育課長	
	尾崎生涯学習課長	手島教育総務課長補佐(兼)企画総務係長	
	中塚参事(兼)学校教育課長補佐	仁木参事(兼)学校教育課 学力・徳育推進係長	
	森参事(兼)学校教育課 家庭・地域連携係長	伊東教育総務課主査	
議 事	案	件	担 当 課
1.開 会			
2.教育長あいさつ			
3.会議録署名者 について			
4.前回会議録の 承認			
5.教育長等の 報告	① 津山市教育相談センター鶴山塾運営委員会委員の委嘱について ② 津山市青少年育成センター運営審議会委員の委嘱及び解嘱について		(次世代育成課) (次世代育成課)
6.議 事			
(1)議 案	① 津山市立中学校部活動の在り方及び地域連携・地域移行の 基本方針について【非公開】		(学校教育課)
(2)報 告	① 令和6年度津山市「図書館を使った調べる学習コンクール」について ② 令和6年6月定例会市議会の質問答弁要旨について ③ 津山市小中学生のスマートフォン等の利用実態について ④ 教職員の時間外在校等時間について ⑤ 令和6年度「いじめ防止啓発月間」における取組について		(生涯学習課) (教育総務課) (学校教育課) (学校教育課) (学校教育課)
7.その他			
(1)各課からの お知らせ	① 令和6年度 第2回津山市保幼小連携研修会(分散研修)について ② 給食だより、6月イチオシ！給食レシピについて ③ 暑い夏を乗り切ろう！「熱中症対策標語コンテスト」について ④ 食育センター探検ツアーについて ⑤ 津山市教育委員会通信7月号について ⑦ 鶴山塾40周年記念大会について		(こども保育課) (保健給食課) (保健給食課) (保健給食課) (次世代育成課) (次世代育成課)
(2)次回定例会の 開催について	・津山市教育委員会会議7月定例会の日程について 令和6年7月25日(木)午後1時30分から		
(3)その他			
8.閉会			

傍聴 4名

# 教育委員会会議 令和6年6月定例会 会議録

(13:30)

## 1. 開会

市民憲章唱和

## 2. 教育長あいさつ

## 3. 会議録の署名者の件について

津山市教育委員会会議規則第15条第2項の規定による。

## 4. 前回会議録の承認

全員賛成

## 5. 教育長等の報告

### ①津山市教育相談センター鶴山塾運営委員会委員の委嘱について（次世代育成課）

概要説明（資料5-1）

津山市教育相談センター鶴山塾運営委員会規則第3条及び第4条の規定に基づき委員を委嘱するもので、委員の任期が5月31日をもって終了したことに伴い、一斉改選により18名を委嘱しました。委嘱期間は令和6年6月1日から令和8年5月31日までとなっています。

### ②津山市青少年育成センター運営審議会委員の委嘱及び解嘱について（次世代育成課）

概要説明（資料5-2）

津山市青少年育成センター条例施行規則第5条の規定に基づき、津山市青少年育成センター運営審議会委員を委嘱及び解嘱するものです。この度の委嘱及び解嘱は、委員1名の所属団体（津山市青少年育成指導委員連絡会）の異動によるもので、委嘱期間は、前任者の残任期間である令和6年9月30日までとなります。

報告①②について—全員挙手 承認

## 非公開事案の採決

議事の前に、(1)議案③は津山市教育委員会会議規則第13条第1項第4号の規定に該当するとして非公開を全員一致で可決承認

## 6. 議事

### (2) 報告

#### ①令和6年度津山市「図書館を使った調べる学習コンクール」について（生涯学習課）

概要説明（資料6-2-1）

図書館から、小中学生を対象とした「図書館を使った調べる学習コンクール」の募集について報告します。今回で10回目となる本コンクールは、図書館資料をはじめとした様々な調べ学習を通じて、児童生徒が自ら考え、判断し、表現する力を育み、生きていく力を養うことを目的としています。募集する作品は、身の回りの身近な体験から疑問に思うことや、興味のあることなど、市立図書館や学校図書館の資料をはじめ、新聞やインターネットなど様々な情報媒体を使って調べ、まとめたものとします。津山市在住、在学の小中学生を対象に、8月26日から9月15日までの期間で作品を募集します。

なお、昨年は8つの小学校から142作品の応募がありました。昨日の校園長会議でも報告し、市内小中学校にチラシとポスターを配付しました。また、7月にはワークショップや個別相談会を予定しております。

#### ②令和6年度6月定例会市議会の質問答弁要旨について（教育総務課）

概要説明（資料6-2-2）

6月17日から6月20日に行われた津山市議会の一般質問で、教育関係の質問と答弁をまとめましたので主なものを報告します。

まず、高橋議員からは、AIドリルを使った学習の成果と課題について質問がありました。成果としては、家庭学習による基礎学力の定着が進んでいることを答弁し、読解力を問われるような問題に課題があるため他のICTを活用して読解力向上を進めているとお答えしています。同じく高橋議員から、学年担任制の

評価についての質問もありました。これについては、児童の見守りや保護者対応が複数で、できることにより教員の安心感が高まっているということをお答えしています。

白石議員からは、給食の残食に関する質問がありました。残食減少の取組の成果に関して、給食時間を確保する工夫として、給食用ワゴン等を事前に各階に配置することで、5分から10分の時間を確保することができ、残食の減少へつながる取組ができたことを紹介し、残食率が前年度の半分以下と大幅に減少したことを成果としてお答えしています。

勝浦議員からは、体制整備に関する質問がありました。津山市の小中学校は、一貫型もしくは義務教育学校に変えていくことが望ましいとして、統廃合問題を進めていくつもりかお尋ねがありました。また、学区の見直しについてもお尋ねをいただいています。これについて、義務教育学校や小中一貫型校は、有効な手段の1つであると考えていることや、様々な地域の実情を鑑みて関係者の協力のもとで合意形成を図ることが重要であるとの考えをお答えしています。学区の見直しについては、地元町内会や保護者のご意見を伺いながら、体制整備を行う中で検討したいとお答えしています。

三浦議員からは、教職員の現状と待遇改善に関して、健康上の問題を理由に長期休職等されている方がいる中で、現場のメンタルケアについての取組について質問がありました。これに対して、不調の未然防止に向けて、教員同士のコミュニケーション促進や、不調早期発見等に力を入れて、安心感を持たせる助言を行ったりする等の具体的な取組をお答えしています。

### ③津山市小中学生のスマートフォン等の利用実態について（学校教育課）

概要説明（資料 6-2-3）

令和5年度スマートフォン等の利用に関する実態調査の結果がまとまりましたので報告します。

調査の目的は、児童生徒のスマートフォン等の所持や利用の状況、トラブル等の実態を把握し、児童生徒への指導や保護者への啓発等今後の取組に資することを目的とするもので、令和5年11月から12月の間に、各校で端末を使った調査を行いました。調査の対象は小学校5年生と中学校2年生とし、全小中学校にて実施しています。

まずスマホ等の利用状況について説明します。

スマホ等の所持率は、小中学校ともに上昇を続けており、特に中学校では約9割の生徒が所持しているという結果となりました。

次に、スマホ等の利用による影響について、「スマホ、ネット、ゲーム等の利用のために減った時間が『ある』」という問いに対して、「ある」と回答した中で、「減った時間」の具体としては、「テレビを見る時間」の割合が高く、児童生徒が触れるメディアがテレビからスマホに変化していると推測できます。また、中学校では「睡眠時間」や「学習時間」が減った割合が高く出ています。

続いてスマホやネット等を介したいじめやトラブルについては、「インターネットやコミュニケーションサービスで嫌な経験が『ある』」と回答した割合が、中学校で増加傾向にあります。また、嫌なことがあっても相談しない児童生徒の割合が高く、中学校では60%を超えています。

スマホ等の利用に関する家庭のルールについて、家庭のルールが「ある」と回答した割合が、小学校65.6%、中学校57.5%となり、ともに令和4年度より減少しています。さらに、ルールを守れている児童生徒の割合が、半数に満たない状況にあります。

また、スマホやネットの危険性については、学校や家庭で危険性を学んだことがある割合が高くなっています。

最後に総合考察を記載しています。スマホ等の所持率は増加し続けており、スマホ等の利用が生活の様々な面に影響していることが分かります。今後も小中学校とも、スマホ等の利用や情報モラルの育成の取組を進めていくとともに、SOSの出し方（受け止め方）に関する教育も行っていく必要があります。そして、家庭のルールについては、今一度、親子で振り返りが必要であり、フィルタリング機能やペアレンタルコントロールに関するさらなる啓発が必要だと考えています。

今後の取組には、短期的な対策と中長期的な対策を具体的に7項目挙げています。また、本結果の概要版を作成し、6月以降、PTA会議等で配付して啓発する機会を設けています。今後もしっかりと啓発を続けてまいります。

### ④教職員の時間外在校等時間について（学校教育課）

概要説明（資料 6-2-4）

津山市立小学校中学校に勤務する教職員の時間外在校等時間について報告します。令和5年度の時間外在校等時間年間平均は、小学校は37.6時間、中学校が48.9時間となり、昨年度と比べると小学校、中学校ともに改善している状況です。改善の理由として、学校閉庁日の効果があり、資料のグラフのとおり8月の時間外在校時間を大きく削減できていると考えています。また、教職員の働き方改革を、管理職等

の面談や校園長会議を通じて継続して働きかけているため、教職員の間にも意識が高まってきていることが見て取れます。この時間外在校時間は、2学期以降に減少していく傾向にあり、月80時間を超える教職員も、小・中学校ともに減少しています。一方で課題は、依然として中学校で月45時間を上回る状況があること、小・中学校ともに1学期の時間外在校時間多い傾向にあることで、引き続き学校に働きかけをしていきたいと考えています。

また、令和6年3月に岡山県教育委員会と県内の市町村教育委員会が連携して、岡山県公立学校の働き方改革緊急宣言のリーフレットを作成しました。このリーフレットを活用し、保護者や地域の方にしっかりと学校の働き方改革についての理解・協力を求めていきたいと考えています。本リーフレット中に、国が示した「学校・教師が担う業務の3分類」が記載されています。この部分をしっかりと意識して、家庭や地域への啓発や学校運営協議会等での積極的な議論を学校でも取り組んでもらいたいと思います。このリーフレットは教育委員会のホームページにも掲載しています。今後も様々な場面で活用し、保護者や地域の皆様への理解の促進をしていきたいと思います。

## ⑤令和6年度「いじめ防止啓発月間」における取組について（学校教育課）

概要説明（資料6-2-5）

津山市では、6月を「いじめ防止啓発月間」と位置付けており、毎年学校に、いじめの未然防止に向けた児童生徒の主体的な取組を報告してもらっています。

資料には昨年度の取組を紹介していますが、これを先般行われました校園長会議でも共有したところです。この中で「いいねカード」や「いいねの木」は子どもたちの自己肯定感が高まるような活動であり、その他にも啓発をする取組や人権教育を絡めた取組、児童会や生徒会が主となって企画した取組もありました。今年度も様々な取組を集約したいと思います。

## 7. その他

### (1)各課からのお知らせ

#### ①令和6年度 第2回津山市保幼小連携研修会（分散研修）について（こども保育課）

令和6年7月25日に第2回津山市保幼小連携研修会を、みどりの丘保育所にて開催します。内容は、保育参観、グループ協議となっております。講師として岡山県の就学支援教育スーパーバイザーである古館先生と岡堂先生をお招きして、指導・助言をいただきます。

保幼小連携研修会については、6月、7月、10月、11月の年4回開催する予定となっております。いずれか1回に参加していただくこととしています。第1回研修会は6月12日につやま西幼稚園において開催され、小学校から11校、園から10園の参加がありました。

#### ②給食だより、6月イチオシ！給食レシピについて（保健給食課）

今月の給食だよりでは、津山市の友好交流都市であるアメリカのサンタフェ市から高校生の訪問団が来るということで、サンタフェの献立「チリコンカン」と「サルササラダ」を提供したことを記事にしています。また、一般社団法人 日本海老協会が実施している「学校給食でホタテを食べて生産者を応援しよう！」プロジェクトを活用し、「日本よいとこ味めぐり」の北海道編の中で、ホタテ生産者応援献立として、ホタテカレーを提供したことを紹介しています。

イチオシ！給食メニューでは、サンタフェ献立の「チリコンカン」と「サルササラダ」のレシピを紹介しています。

#### ③暑い夏を乗り切ろう！「熱中症対策標語コンテスト」について（保健給食課）

このコンテストは、市内の小中学校に在籍する小学校4年生から中学校3年生までを対象に募集したところ、356作品応募があり、この中から各賞5作品を選考し、6月25日に表彰式を行いました。受賞作品のうち、名前入りポスターは各学校や公民館等の公共施設に掲示をお願いし、共催企業であるマルイの市内各店舗に標語のみのポスターが8月いっぱいまで掲示されることとなっています。

#### ④食育センター探検ツアーについて（保健給食課）

今年度は夏休み親子食育教室として、食育センター探検ツアーを企画しました。食育センターの設備や衛生管理の様子の見学をはじめ、保護者にも学校給食への理解を深めていただくことで、残食の減少につながるような展示や啓発コーナーなど色々な企画を準備しています。日時は7月29日で、現在申込を受け付けているところですが、30組の定員に対して、既に54組から申込があり、抽選を実施して参加者を決定します。今年の実施状況をみて、今後も続けていけたらと思います。

## ⑤津山市教育委員会通信7月号について（次世代育成課）

7月号の教育委員会通信を発行します。

最初の記事は、つやま子ども野外塾が始動し、調理体験をしたことを紹介しています。今年度は21名の申込があり、全3回の最後は黒木キャンプ場でのキャンプを予定しています。

次は鶴山塾の記事です。1つ目は春の体験学習の様子を載せています。ノースヴィレッジでゆったりと時間を過ごし、また自分で切符を買ってJRに乗る等、良い体験活動ができました。2つ目は「とまり木のつどい」の記事です。開塾当初から鶴山塾を支えてくれているボランティアグループ「とまり木」の皆様とのつどいでは、ボランティアの各グループの取組や鶴山塾の状況や子どもたちの様子について交流や共有を行いました。

裏面の上段では、つやま東幼稚園と勝北風の子どもの園の年長組の交流会の様子を紹介しています。この交流会は給食体験も含めた交流会で、当日はつやま東幼稚園から通園バスで勝北風の子どもの園に行き、みんなでしっかり一緒に遊んだ後、お昼に給食と一緒に食べる体験をしました。給食体験は、学期に1回小学校へ行って体験していますが、この日は同級生同士また違う楽しみもあり、苦手なものもしっかり食べることができたようです。今後、つやま西幼稚園とみどりの丘保育所でも同様の交流会を予定したいと思えます。

下段の記事は、健全育成団体の総会を紹介しています。「津山っ子を守り育てる市民の会」「津山市青少年育成指導委員連絡会」の総会が6月1日に開催され、今年度の活動について協議したことを載せています。

## ⑥鶴山塾40周年記念大会について（次世代育成課）

鶴山塾は昭和59年に開塾し、今年度で40周年を迎えます。そこで、10月26日の午後に勝北文化センターにて記念大会を開催します。子どもたちが社会の中で自分らしく生きるために何が求められているのかをテーマに、講演会や事例報告等を行います。

### (2) 次回定例会の開催について

教育委員会規則に毎月第4木曜日が定例会開催日となっていますが、次回定例会は令和6年7月25日(木)午後1時30分から開催します。 — 全員賛成により決定

### (3) その他

なし

(14:40) 休憩

(14:45) 再開

## 6. 議事

### (1) 議案

#### ①津山市立中学校部活動の在り方及び地域連携・地域移行の基本方針について（学校教育課）

(非公開)

## 8. 閉会

(15:34)